

職業

1 学年：年間19時間 2 学年：年間21時間 3 学年：年間7時間

■目標

- 1 働くことの意義について理解を深め、職場に必要な態度を身につけます。
- 2 職業生活に必要な健康管理や余暇の計画的な過ごし方について理解します。
- 3 職業生活に必要な実際の知識を身につけます。

■学習内容

＜働くことの意義＞	<p>一般就労と福祉的就労の違いについて学びます。 卒業生等の生活や働く姿を実際に見学し、仕事をする上で大切なことを学びます。 自らの卒業後の進路について考えます。</p> <p>【具体的な内容】 施設職場見学、施設職場見学事前事後学習、就労支援セミナー、就労支援セミナー事前事後学習、進路ガイダンス、職業講話、職業講話事前事後学習</p>
＜健康管理・余暇＞	<p>社会生活や働いている上での苦勞していること、在学中に取り組むべきことについて学びます。</p> <p>【具体的な内容】 施設職場見学、施設職場見学事前事後学習、就労支援セミナー、就労支援セミナー事前事後学習、進路ガイダンス、職業講話、職業講話事前事後学習</p>
＜職業に関する知識＞	<p>療育手帳で受けられるサービスや勤務時間、賃金・工賃、年金、福祉制度、支援機関などについて学びます。</p> <p>【具体的な内容】 障害福祉課、療育手帳、労働条件・福祉制度、法律、障害年金、障害福祉サービス、必要な手続き、受けられる支援、卒業後の生活と支援</p>

■使用教科書

■評価の方法

出席状況 準備片付け 授業態度 質疑応答 ノートテイク テスト 課題提出 技能 (他)

■生徒へのメッセージ

働くことについて理解を深め、将来の職業生活に向けた学習に取り組みます。働くための知識を学ぶだけでなく、施設見学をしたり、卒業生の話を実際に聞いたりして、体験的に学習を進めていきます。進路行事に参加する態度や課題の提出を中心に評価します。
(担当 HR担任)